

桜だより

6月号

おしらせ

お寿司day 大好評のお寿司をどうぞお楽しみに!

6月14日(木)



ボランティアレク

6月 8日(金) キーボード
11日(月) さつき
20日(水) 健康体操



外出レク



喫茶店で楽しいひとときを...

喫茶ロータス

6月~



床屋さん



6月の理美容の日程をお知らせします

6日(水)・8日(金)・19日(火)・25日(月)・28日(木)



介護
一口×モ



おなかには
あんこが入っています

おやつレクを行いました♪

こいのぼりです!

もちっとした食感で

とても美味しかったです♡

皆さんで協力し美味しく作る事が出来ました



〒503-0934
大垣市外渚2丁目81番地
電話 (0584)47-9370

高齢者と上手な接し方

”お年寄りには優しく”思っても、ついイライラしてしまうことが…。それは「老化による身体の変化を知らないからかもしれません。例えば横断歩道の信号が赤になっても、平然とゆっくり渡る高齢者。この場合「老人は車なら止まってくれるから平気だと思っている」と断定するのは早計です。

高齢者は...

- ①まぶたが下がって腰もまがり、上の方にある信号機が見づらい。
- ②転びやすいので足元ばかり見ている。
- ③信号が高齢者の歩くスピードで渡りきれない。などが考えられます。

※困った行動と原因

- ①都合の悪いことになると聞こえないふりをする...高齢者の多くは難聴。高い音、若い女性の声が聞こえない。
- ②人には「うるさい」と言うのに、本人は大声で話す。耳が遠くなった高齢者はつい大声になりがち。高い音は音量が小さいと聞えず、大きいと耳鳴りのように不快になるので、子供の声等高い音域が苦手。
- ③同じ話、過去を美化したような話を何度もする...現状には不満だらけでも昔のことはハッピーエンドで何度も話す。決まり文句は「昔はよかった」嫌な事を忘れ、いい事が残りやすい。むしろ、一日に何度も同じ話をしてもらおうと効果的。繰り返すことで「話をした記憶」が残り、毎日のように言われなくなる可能性があります。